

令和2年労働災害発生状況（5月末日まで）

常総労働基準監督署

業種		休業4日以上 の 災害				
		元年	2年	同期比		
		死亡	死亡	死亡		
製造業	食料品	1	8	14	-1	6
	木材・木製品		1	1		
	化学工業		3	3		
	窯業土石製品		2	4		2
	金属製品		6	5		-1
	一般機械器具		3	3		
	電気機械器具					
	輸送機械器具		1			-1
	その他		5	8		3
小計		1	29	38	-1	9
建設業	土木工事		2	2		
	建築（木造除く）		1	6		5
	木造建築工事		1	1		
	その他		2	4		2
小計			6	13		7
運輸業	道路貨物	1	14	12	-1	-2
	貨物取扱		8	3		-5
	その他		2			-2
小計		1	24	15	-1	-9
商業（小売業を除く）			3	6		3
小売業			3	8		5
通信業			1			-1
保健衛生業（福祉施設除く）			2	5		3
社会福祉施設			1	4		3
接客娯楽業			8	5		-3
その他			3	11		8
合計		2	80	105	-2	25

令和2年度の熱中症予防行動

1 暑さを避けましょう

- ・エアコンを利用する等、部屋の温度を調整
- ・感染症予防のため、換気扇や窓開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
- ・暑い日や時間帯は無理をしない
- ・涼しい服装にする
- ・急に暑くなった日等は特に注意する

3 こまめに水分補給しましょう

- ・のどが渇く前に水分補給
- ・1日あたり1.2リットルを目安に
- ・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

2 適宜マスクをはずしましょう

距離を十分にとる

- ・気温・湿度の高い中でのマスク着用は要注意
- ・屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合には、マスクをはずす
- ・マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩を

4 日頃から健康管理をしましょう

- ・日頃から体温測定、健康チェック
- ・体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養

5 暑さに備えた体作りをしましょう

- ・暑くなり始めの時期から適度に運動を
- ・水分補給は忘れずに、無理のない範囲で
- ・「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度

常総署管内 業種		規模別					事故の型別										合計
		九人以下	一〇人	一四九人	五〇人	九九人以上	転倒	巻込まれ	墜落	動作の反動	交通事故	こ切すれ	飛来	激突され	その他		
製造業	食料品		2	3	9		8	1	1			2				2	14
	木材・木製品		1								1						1
	化学工業		2		1		1	1	1								3
	窯業土石製品		3	1			1	1		1				1			4
	金属製品	1	3	1				4				1					5
	一般機械器具		2		1		1						1	1			3
	電気機械器具																
	その他	2	4	2			2	1		1						4	8
小計		3	17	7	11		13	8	2	1	1	4	1	2	6	38	
建設業	土木		2									1	1				2
	建築（木造除く）		4	2			1	3	1			1					6
	木造建築工事		1							1							1
	その他		1	3				1	1	1		1					4
小計		8	5				1	4	2	2	3	1	1			13	
運輸業	道路貨物		10	2			2	2	4	3	1						12
	貨物取扱		1		2		1	1					1				3
	その他																
小計			11	2	2		3	3	4	3	1		1			15	
商業（小売業を除く）		1	3		2		4	2									6
小売業		1	1	3	3		3			2		1			2		8
通信業																	
保健衛生業（福祉施設除く）					5		4		1								5
社会福祉施設			2	2			3			1							4
接客娯楽業			3		2		1		1	1					2		5
その他			8	1	2		3		2	1	2	1			2		11
合計		13	50	15	27		35	17	12	11	4	9	3	2	12	105	

※速報値とは、その月末までに提出された労働者死傷病報告から把握した件数であり、()内の数値は死亡者数で内数である。